



令和2年12月10日
中部地方整備局
港湾空港部

「清水港 水際・防災対策連絡会議」を開催します。

～高潮・高波の来襲、大型クルーズ船受入に関する新型コロナウイルス等感染症、ヒアリ等特定外来生物から、みなとや市民の安全・安心を守るために、清水港の関係行政機関、団体等が情報交換を行います～

1. 概要

現在、日本各地において、台風等による高潮・高波等の災害及び新型コロナウイルスによる感染者が乗船したクルーズ船の長期停留等並びにヒアリ等の特定外来生物が発見されるなど、港湾機能の継続や市民の安全・安心の確保に影響を与える様々な事案が発生しています。

清水港においても大型クルーズ船の寄港が今後も予定されていることも踏まえて、事案発生前から、水際・防災対策について、港湾関係者が日頃から情報共有・事前準備を行い、事案が発生した際には、関係者が一丸となって所要の対応を図る必要があることから、今般、清水港の関係行政機関、関係団体が参画し、情報共有・意見交換等を行うため、本会議を開催することと致しました。

なお、本会議は新型コロナウイルス感染症対策のため、Web会議で開催します。

(Web会議参加者39名、その内下記会場参加者13名を予定)

記

- 日 時：令和2年12月17日（木） 14時00分～15時00分
- 会 場：Web会議（Web会議のご用意のない方は清水港湾事務所にて。）
清水港湾事務所 1階会議室（静岡市清水区日の出町7番2号）
- 議 題：水際・防災対策等に係る最近の取組状況について報告・共有
1. 開催趣旨について（中部地整 加藤副局長）
 2. 港湾における新たな防災・減災対策
 - 2-1 港湾における新たな防災・減災対策について
 3. ヒアリ等危険外来生物への対応
 - 3-1 清水港における緊急防除の実施状況（仮）
 4. 新型コロナウイルス等感染症への対応
 - 4-1 感染症の疑いのある外航貨物船の来航時の対応について
 - 4-2 今後のクルーズ船への対応について
 - 4-3 港湾における感染症BCPについて
 5. 意見交換
- 名 簿：別表のとおり



2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、マリタイムデーリーニュース、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

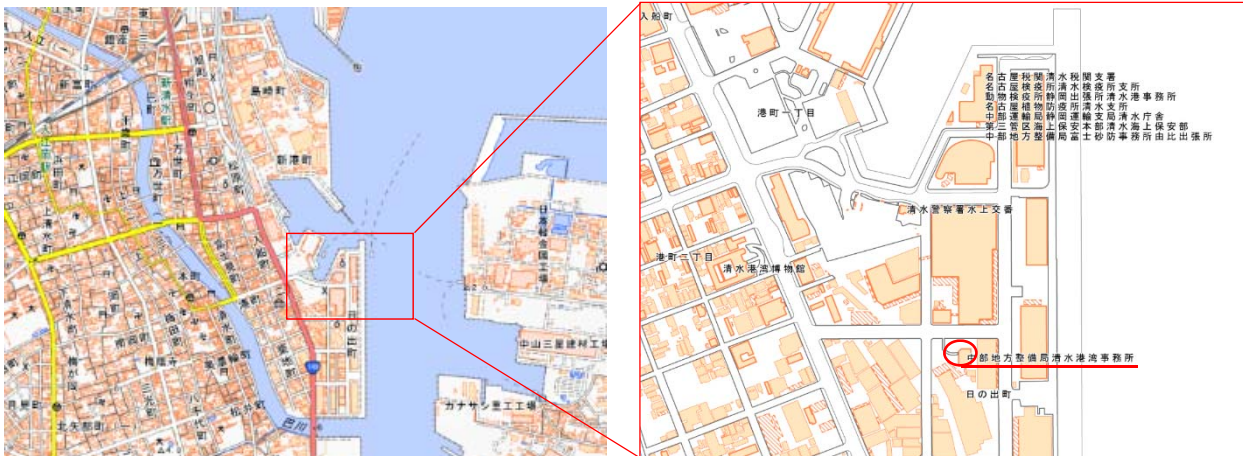
港湾空港防災・危機管理課 横田（よこた）、石井（いしい）

Tel 052-209-6328 Fax 052-209-6334

《名簿》

(行政機関)	(関係団体)
法務省 名古屋出入国在留管理局 静岡出張所	清水港運協会
財務省 名古屋税関清水税関支署	清水水先区水先人会
厚生労働省 名古屋検疫所清水検疫所支所	静岡県倉庫協会清水支部
農林水産省 名古屋植物防疫所 清水支所	清水海運貨物取扱同業会
農林水産省 動物検疫所 静岡出張所	清水港船舶代理店会
国土交通省 中部運輸局静岡運輸支局	清水港再生委員会危機管理部会
海上保安庁 第三管区海上保安本部 清水海上保安部	清水港上屋利用組合
環境省 関東地方環境事務所	清水港曳船三社会
防衛省 陸上自衛隊第1師団司令部	(一社)静岡県トラック協会
防衛省 海上自衛隊横須賀総監部防衛部	静岡県旅客船協会
静岡県	清水コンテナターミナル株
静岡県 清水港管理局	清水埠頭株
静岡県警察本部	(事務局)
静岡市	国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

《案内図》 JR 清水駅または、静岡鉄道・新清水駅から、しずてつジャストラインバスで、三保方面行き「波止場フェルケール博物館」下車徒歩4分



国土地理院地図 電子国土 web(<http://mapps.gsi.go.jp>)を基に中部地方整備局港湾空港部作成

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港防災・危機管理課 宛

FAX 番号: 052-209-6334

取材申込書

申し込み方法: 以下の欄に記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

会社名及び部署名	会社名 : _____ 部署名 : _____
取材者 ※全員分の氏名及び 役職を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号 : _____ FAX 番号 : _____

申込締め切り : 令和2年12月16日(水) 12:00必着

- ※1 取材に来られる場合には、締め切りまでに、申込書をFAXのうえ、担当者へ受信確認(052-209-6328)を願います。
- ※2 本会議への取材の制限はありません。なお、会場以外の撮影については、一部ご遠慮いただく場所等がございます。
- ※3 Web会議の様子は、清水港湾事務所でご覧いただけます。

《留意事項》

- ・可能な限り少人数でお越しください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応として、発熱等の症状がある方は取材への参加はお控えいただきますようお願いいたします。また、取材される方は各自マスク等による感染予防を実施の上、ご参加ください。
- ・当日は検温、消毒等にご協力ください。
- ・取材当日は、担当者の指示に従って下さい。
- ・取材時には、必ず腕章又は身分証明書を着用いただくようお願いします。着用がない場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。